

主な内容

成人式  
消防出初式  
中核都市形成を目指して◎  
新県都の玄関口にふさわしい  
まちづくりとは  
確定申告が始まります  
交通災害共済に加入しましょう  
町長のちょっとお耳を拝借!!

広  
報  
**おっ  
おーり**

2月

平成17年2月4日発行  
No.693



1月10日、町ふれあいセンターで成人式が開催され、218人（男性112人・女性106人）の新成人が参加しました。式典前から晴れ着やスーツ姿の新成人が会場に姿を見せ、久しぶりに会う友人たちと会話を弾ませていました。（2・3ページに関連記事）

**晴れて大人の仲間入り！**



夢や希望を書いた短冊をささ竹に飾りました



新成人を代表して、廣井翔さんが感謝のことば



おめでとう! ビンゴ1等賞



ナギの苗木を贈呈した西美代子さん

# 成人 おめでとうございます

平成17年小郡町成人式





記念式典では、岩城町長が中国・唐の時代の香嚴禪師の話「香嚴上樹」を紹介して、「この言葉は、絶体絶命のときこそ、頭で考えるなという論しで、そのときこそ、『自分が一番やりたいうことをやり抜け』ということですね。新成人の皆様が、今やっていることに自信を持って、果敢に社会の荒波に立ち向かい、有意義な人生を送ってください」と新成人を激励しました。

新成人を代表して、廣井翔さん（高砂町）が「自分が正しいと思っただけに自信を持つこと。そして、中途半端に行動するのは

ではなく、具体的に動き、具体的な答えを出すことが重要だと思います。将来に向けて大きく希望を持ち、どんな困難があろうとも、家族のぬくもりを感じながら、自分の進むべき道を一歩一歩着実に歩んでいきたいです」と決意の言葉を述べました。

また、西美代子さん（光が丘南）が、記念樹を町に寄贈。ナギの苗木を町長に手渡しました。式典のあと、新成人4人などで構成された実行委員会（棟久真由佳委員長・柳井田）主催のイベント「はたちのひろば」が行われました。

会場に、ささ竹を立てて、夢や希望を書いた短冊をつけるコーナーも同委員会の発案。参加者は「クルマが欲しい」「健康第一」「自立して、大人になりたい」と、思い思いに書き込んでいました。

マザーズ・エンジョイ・クラブの皆さんが用意された軽食を口にしながら、中学時代の恩師からのビデオレター上映などを楽しみ、最後は豪華商品が用意されたビンゴ大会。終了後も、携帯電話の番号を交換したり、写真を撮ったりして、旧交を温めていました。

# 小郡町消防出初式



町ふれあいセンター駐車場で、行進をする私設消防組

1月9日、町ふれあいセンターで平成17年小郡町消防出初式が開催され、町消防団、私設消防組、婦人防火クラブ、少年消防クラブ、山口地域消防組合から約300人が参加しました。

まず、分列行進（閲覧）が勇壮に行われたあと、式典では、岩城町長が「崇高な消防精神を堅持され、ふだんから気力・体力の充実、消防技術の鍛錬に励んでいただき、不測の災禍に備えて町民の信頼と期待に応えられんことを切望してやまないところであります」と式辞を述べました。

続いて、山口県消防協会長表彰をはじめとして、29人に表彰状や感謝状が贈られました。

最後に、町消防団第1分団の三井正憲さん（矢足）が「日本の消防団を目指し、全力を傾注して消防活動にまい進することを硬く誓います」と宣誓。

式典のあとは、榎野川河川公園で、小型ポンプを使った標的落とし競争や榎野川に向けての一斉放水、もちまきなどが行われ、大にぎわいのうちに幕を閉じました。



榎野川に向けて一斉放水

# 平成17年



代表して、消防組功労章を受ける新町西消防組の岡澄夫さん



宣誓をする町消防団第1分団の三井正憲さん

## 受章

## おめでとうございます

## ご報告いたします

町消防出初式において、表彰状、感謝状が授与された団員、団体は次のとおりです。

〈敬称略〉

### 山口県消防協会長表彰

#### ◆功績章

三井 正憲

#### ◆永年勤続章

35年勤続

則松 界

30年勤続

尾崎 弘宗

25年勤続

石丸 栄喜

上田 充

15年勤続

宮崎 慎之

### 小郡町長表彰

#### ◆功労章

柳井 義之

道同 敦

#### ◆勤続章

10年勤続

石城 和宏

多田 弘幸

原田 広文

5年勤続

河野 順子

椎木 克彦

#### ◆消防組功労章

岡 澄夫

### 小郡町消防団長表彰

#### ◆退職組頭感謝状

三輪 茂之

原田 信義

山本 淳二

奥谷 清一

國田 宏

岡崎 吉数

佐々野 明

小田 義夫

春吉 清

松下 豊

岡本 久男

岡本 久男

三輪 茂之

原田 信義

山本 淳二

奥谷 清一

國田 宏

岡崎 吉数

佐々野 明

小田 義夫

春吉 清

松下 豊

岡本 久男

岡本 久男

三輪 茂之

原田 信義

山本 淳二

奥谷 清一

岡村 義幸

荒井 千尋

進藤恵美子

藤本 秀一

椎木 克彦

椎木 克彦

## 小郡町消防団員

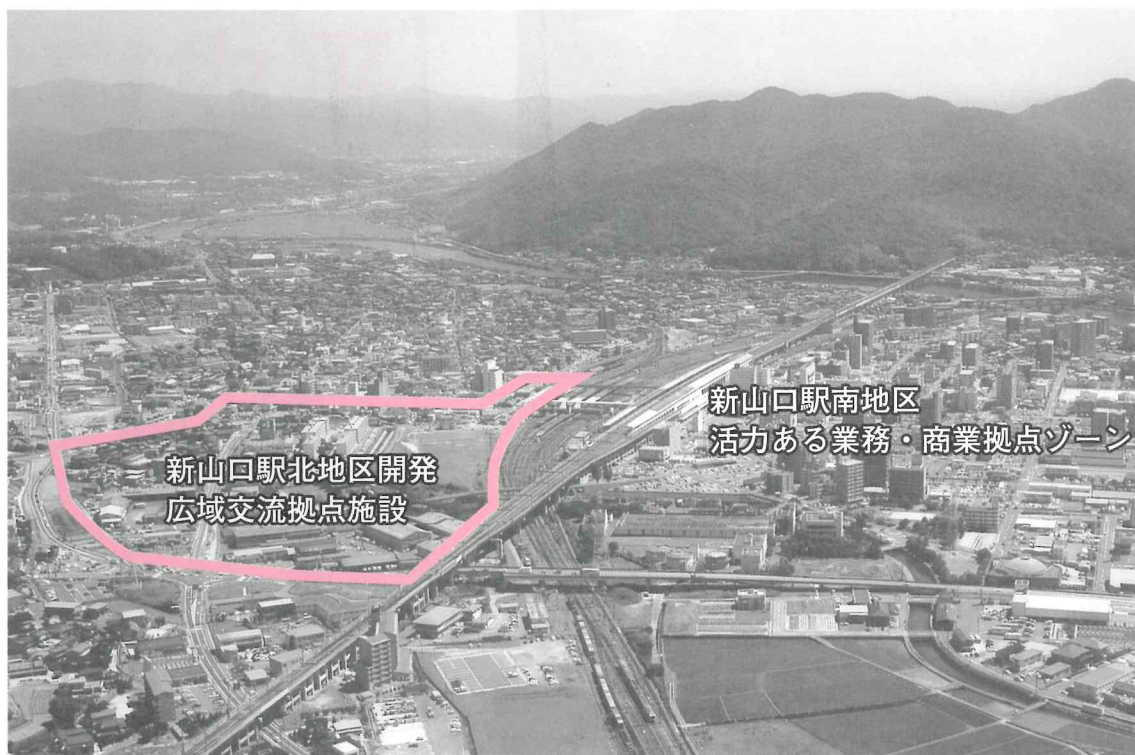
### (男女) 募集

小郡町消防団は、住民の生命・身体・財産を火事から守り、また、水災害・地震などの各種災害を最小限に食い止めるために日々活動しています。

いつも安心して暮らせる街「おごり」を目指し、あなたも小郡町消防団に入団して、いっしょに活動しませんか。

問合せ 町総務課

☎ (973) 2411



## 駅北開発を進めていくための 調査・研究会議に参加されませんか

新市のまちづくりの方向性を明らかにする、新県都のまちづくり計画では、新市の将来都市像を「ひと・まち・自然が輝き 未来を拓く新県都」と定めています。

この将来都市像の早期実現に向け、戦略的・重点的に取り組む「未来を拓くプロジェクト」に、本町は小郡都市核として、高速交通網を生かした「交通交流拠点づくりプロジェクト」が位置付けられています。

その中で、新山口駅北地区では、広域交通・交流機能の整備を進めるため、土地区画整理事業や市街地再開発事業を通して、土地の有効利用を図ります。そして、このエリアにおいては、新たな広域交流機能として、「県内外の交流を促進する拠点施設の整備」があります。

この拠点施設については、合併後、新市が県や民間とともにプロジェクトチームを設け、整備に向けた調査研究が進められます。

合併後、速やかに調査研究を進める準備と、また、町民の皆様のお考えを集約する必要があることから、これらの新山口駅北地区周辺における開発・整備に向けて、新市におけるプロジェクトチーム設置に先立ち、本町では事前調査に着手することといたしました。

つきましては、月に1回程度、駅北開発を進めていくための調査・研究会議を開催いたします。

本町では、この会議に参加される方を募集します。参加者は2人程度で、参加要領は下記のとおりです。多くの方のご応募をお待ちしています。

### ■参加要領■

参加ご希望の方は、2月10日(木)から16日(木)までに、あなたの住所・氏名・年齢・性別を電話やEメールなどで、町役場まちづくり推進課にお申し込みください。

「私とまちづくり」「駅を利用したまちづくり」「交流を生かしたまちづくり」「新県都のまちづくり」などをテーマに、1,200字程度の自由なご意見などをお書きいただき、2月28日(月)までに提出していただきます。

応募多数の場合は、選考のうえ参加決定を別途通知させていただきます。

申し込み先

小郡町役場 まちづくり推進課

〒754-8511

小郡町大字下郷609-1

☎ (973) 2414

☎ (973) 4892

✉ [mati@town-ogori.jp](mailto:mati@town-ogori.jp)

# 町名・字名の取り扱い

合併後の町名・字名の取り扱いについて、昨年の12月に区長、婦人会の地区役員の皆様にご意見を伺いました。

## 【住居の表示方法例（案）】

住居表示法による表示以外の地域（駅南をのぞく地域）	山口市小郡上郷 □□△△番地
住居表示法による表示法に よる表示地域 （駅南地域）	山口市小郡下郷 □□△△番地
	山口市小郡真名 □□△△番地
	山口市小郡大江 町□番△号

「山口市」という新市の名称に続き、旧市町名である「小郡」を付け、「大字」を省略し、「上郷」「下郷」「真名」や、「住居表示による町名」と地番が続く表示方法について、85%以上の方のご理解をいただきました。

これらの意向を踏まえるとともに、町議会の意見も聞き、新市における町名・字名の共通のルールによる、わかりやすい住居の表示方法を2月に開催される法定合併協議会に報告し、確認することとなります。

# 今月の予定

## 県議会での「議会議決」

県央1市4町の合併について、市町村の廃置分合に関し、県議会の議決が必要となりますが、この関連議案は、県知事より2月定例県議会へ上程される予定です。

## 第4回山口県中部1市4町合併協議会

日時 2月24日(木) 午後2時～  
場所 秋穂町 (JA山口中央 秋穂支所)

問合せ 町役場 まちづくり推進課 ☎(973) 2414

# 「町長の縁側日記」を町ホームページに開設しました



本町では、これまで、町民の皆様との対話や、日常の疑問にお答えする、出前講座の開催、また、制度施策の策定段階から町民の皆様の声を反映させる、パブリックコメントなどの実施に努めてきました。

そして、情報化の進展において、ホームページによる、詳しい情報の提供に努め、インターネットを通じた情報交換に積極的に取り組んでまい

りました。

今回、公務や日ごろの体験について、町長みずからの考えや感想などを、日常的な目線で伝える「町長の縁側日記」のページを開設いたしました。合併協議におけるエピソードや、より内容の濃い合併情報も、身近な視点で語ります。

どうぞ、ご覧になって、ご意見ご感想をお寄せください。  
○町役場のホームページ  
<http://town-ogori.jp>

# 「町民意識調査」の報告書が閲覧できます



平成16年10月26日から11月8日まで実施いたしました、町民意識調査の報告書が完成いたしました。

単純集計結果の報告については、すでに町広報12月号および1月号でお知らせしていますが、性別や年齢、居住地や、合併の認知度など各種の

条件を組み合わせた解析も行うとともに、寄せられた自由意見も掲載しています。

この町民意識調査の最終報告書は、町役場1階の閲覧コーナーや町公民館、町ふれあいセンター、町役場2階のまちづくり推進課で自由に閲覧することが可能です。

# 所得税の確定申告

## 申告は、自分で書いて、お早めに

平成16年分所得税確定申告の窓口での相談および申告書の受付は、

平成17年2月16日(水) から

平成17年3月15日(火) まで です。

### 確定申告が必要な方

- ◇事業所得（商業、工業、農業、医業、漁業などから生ずる所得）や不動産所得（地代、家賃）などがある方で、1年間の所得金額の合計額が、所得控除額を超える方
- ◇土地、建物などを譲渡した方
- ◇給与収入が年間2,000万円を超える方、給与以外の所得が20万円を超える方、給与の支払いを2か所以上から受けている方 など

### 確定申告をすると所得税が還付になる場合

- ◇マイホームを住宅ローンなどで取得した場合
- ◇多額の医療費を支払った場合
- ◇災害や盗難にあった場合
- ◇年の途中で退職し、再就職していない場合 など



## 確定申告会場は、Nac 1階です

平成16年分の確定申告会場は、

中市コミュニティホール(Nac) 1階 です。

開設期間 3月15日(火)まで

相談時間 午前9時～午後5時

今年の申告は、山口税務署では、平日（月～金曜日）以外にも、2月20日と2月27日の日曜日に限り、確定申告の相談・申告書の受付を行います。

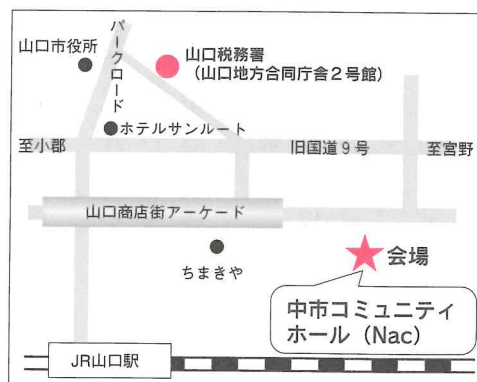
（注）2月20日・2月27日以外の土・日・祝日は閉庁しております。

なお、この2日間についても、確定申告会場は中市コミュニティホールとなりますが、電話による相談は、山口税務署（☎083-922-1340）までお問い合わせください。

○毎年、期限間近になると相談会場は大変混雑しますので、早めに申告を済ませましょう。

○国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」で、所得税の申告書を作成することができます。

インターネットをご利用の方は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）をぜひご覧ください。



問合せ 山口税務署 ☎083-922-1340



# 町・県民税の申告も

お忘れなく！

2/16 (水) ~ 3/15 (火)

町税務課では、別表の日程により町・県民税の申告相談を行います。毎年、期限間近になると大変混雑しますので、なるべくお早めに申告をお願いします。  
※申告がない場合、所得・課税証明書が発行されないことがあります。

## 申告書を提出していただく人

- 今年の1月1日現在、町内に住所のある人で、平成16年中に所得（営業、農業、配当、不動産など）のあった人。  
給与所得者は、通常、申告の必要はありませんが、次のような場合は申告が必要です。
- ① 勤務先から給与支払報告書が提出されなかった人。
- ② 給与所得者で、日雇いおよびパートなどで働いている人。
- ③ 給与所得のほかに、地代、家賃、配当などの所得（20万円以下）がある人。

## 申告する必要のない人

- 所得税の確定申告書を税務署
- ④ 年金・恩給のみを受けていて、所得控除を受けようとする人。
- ⑤ 雑損控除・医療費控除を受けようとする人。
- ⑥ 平成16年中に退職した人。
- 国民健康保険の加入者。  
（所得のない人でも、必ず申告書を提出してください。）
- 平成16年中に所得のなかった人は、申告書裏面にある通信欄の該当個所を記入して、3月15日（火）までに町税務課町民係に提出してください。

## 町・県民税申告相談日程

時間 8時30分～17時15分  
場所 町役場 第1会議室

2月16日 (水)	奥畑 前畑 新町西
2月17日 (木)	円座西・東
2月18日 (金)	駅南各町
2月21日 (月)	白土 岩屋 八方原 森下
2月22日 (火)	東津上・中・下
2月23日 (水)	津市上・中・下・南
<b>二税共同申告相談日</b>	
2月24日 (木)	受付場所 町役場 第1会議室 受付時間 9:00～16:00
2月25日 (金)	新町東上・下 金堀
2月28日 (月)	仁保津上・下・東
3月1日 (火)	平原 宮の原 宮の前 光が丘南
3月2日 (水)	光が丘東・中 元橋 三軒屋 原
3月3日 (木)	柏崎 新開
3月4日 (金)	蔵敷 中央通
3月7日 (月)	山手上・下
3月8日 (火)	新丁 田町 長谷西
3月9日 (水)	明治東・西・北
3月10日 (木)	大正上・中・下
3月11日 (金)	柳井田 矢足 長谷
3月14日 (月)	尾崎 金池 鉄道寮
3月15日 (火)	椎の木 樫の前

※二税共同申告相談日以外の所得税の申告相談は、原則として給与・年金所得の方が対象です。それ以外の所得のある方は、直接税務署へご相談ください。

## 申告に持参していただくもの

- ① 印鑑
- ② 生命保険・損害保険・社会保険・医療費などの領収書、証明書
- ③ 源泉徴収票などの支払調書
- ④ そのほか、所得計算に必要な帳簿書類など
- ⑤ 配偶者特別控除を受けられる場合は、配偶者の収入（所得）がわかるもの

## 二税申告相談日は

2月24日(木)です

所得税、贈与税（国税）などの申告該当者を対象とした『二税申告相談』が、2月24日（木）の午前9時から午後4時まで開かれます。受付場所は、町役場第1会議室です。  
税務署の案内はがきをお持ちの方で、当日都合の悪い方は直接山口税務署へご相談ください。  
※申告相談は、二税（国税・町税）です。県税は、直接、山

税の相談はお気軽に！

## 国 税（所得税・贈与税など）

### 山口税務署

☎ 083 (922) 1340

### 税務相談室

☎ 083 (922) 2774

## 町・県民税

### 町役場 税務課

☎ (973) 2415

☎ (973) 2411

### 事業税

☎ 内線153 (申告期間中)

### 県税事務所

☎ 083 (925) 3111

# 交通災害共済に加入しましょう

町民が掛金を出し合い、万一の交通事故に対して相互に助け合う制度が小郡町交通災害共済です。現在加入されている方の共済期間は3月31日までです。引き続き加入されることをお勧めします。

※平成16年度加入者の申込書は2月中旬に配布します。申込書が到着しだい、手続きできます。

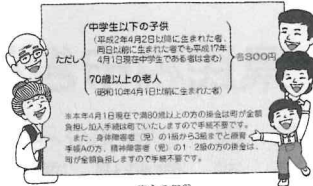
家族そろって  
**交通災害共済に  
加入しましょう**

わずかな掛金で最高**100万円**の見舞金

平成17年度 **会員募集**

期間 平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

掛金 ……年1人 500円



安心の毎日  
小郡町交通災害共済

## ◇加入できる人

町内に住所登録・外国人登録されている方

## ◇共済掛金

4月1日現在の年齢が次の区分によります。

- ・大人 500円
- ・中学生以下 300円
- ・70歳以上 300円

※途中加入者でも掛金は変わりません。

## ◇自動加入者

平成17年4月1日現在で満80歳以上、身体障害者(児)の1級から3級、療育手帳A、精神障害者(児)の1・2級の方は全額町が負担し、加入手続きも町が行います。

## ◇共済見舞金

災害の程度(15段階)により、見舞金が支給されます。

(例) 7日未満の治療を要する傷害 7,000円  
死亡 1,000,000円

※見舞金は、ほかの保険の加入の有無に関係なく支払われます。

## ◇共済期間

- ・3月31日までに加入の方  
4月1日から平成18年3月31日まで
- ・4月1日以降途中加入の方  
加入日の翌日から平成18年3月31日まで

## ◇対象となる交通事故災害

国内で自動車・電車・自動車・原動機付自転車・自転車などの運行中に起きた事故で、歩行者または乗車中の人がケガ・死亡した場合。

## ◇加入申し込み

- ・平成16年度加入者  
郵送により配布される「交通災害共済申込書」(2月中旬配布予定)に記入のうえ、掛金を添えて申し込んでください。
- ・平成16年度未加入者  
町役場総務課行政係(☎973-2411)まで連絡してください。「交通災害共済申込書」を郵送します。

## ◇町役場の指定金融機関、または会計室 で手続きしてください。

### 取り扱い金融機関

山口銀行・西京銀行・吉南信用金庫・山口中央農業協同組合の各本店および支店、みずほ銀行山口支店、中国労働金庫山口支店

※昨年までは全世帯に申込書を配布していましたが、**本年より前年加入者のみに送付**いたします。新規加入を希望される方は、下記までお問い合わせください。

## ◇問合せ

町役場総務課 行政係  
☎973-2411

**交通事故災害にあったときは、すぐに警察に届け出をしてください。**

先日、小郡町ふれあいセン  
ターで行なわれた成人式に出  
席をしました。スーツに羽織  
袴や着物の成人男女、男性  
は、りりしくもあり、女性  
はあでやかであり、一足早い春  
の訪れを感じさせる暖かい雰  
囲気が会場いっぱいにあふ  
れていました。

幸せいっぱい大人の皆さ  
んの顔を見てみると、ご両親  
やご家族のお喜びの様子が目  
に浮かんできましたが、その  
反面、子育てにどんなに苦  
労されて今日の日をお迎  
えになったことだろうと思  
いを馳せていると、ふ  
とわが子が3歳のときの  
出来事を思い出しました。

2人目の子が3歳の七  
五三を迎えた晩のことです。  
深夜になっても寝つかず、  
じらを言っただけ。あげく  
の果てに泣き出す始末。

妻と2人で代わる代わるお  
ぶってあやしてみようもの、  
一向に泣きやまず、ますます  
エスカレートして一段と大き  
な声で泣くので、少し外の風  
にでもあたったら泣きやむの  
ではと思、家の前の道路で  
あやしてみたものの一向に泣  
きやみません。

深夜で近所迷惑になると思  
い、再び家の中に引き返しま

した。泣き方も半端ではありま  
せん。サイレンのように、けた  
たましいものになりました。

2人は顔を見合わせ、心配に  
なりました。「おい、この子、ど  
こ具合が悪いんじゃないのか」  
「そうね、おなかでも痛いのか  
ね」「おばあちゃん呼ぼうか」  
「呼んでもしょうがないよ」「ど  
うしましょう、どうしよう」と



病院に着いても、おとなし  
いものです。ぐずぐずとも言  
いません。先生も深夜に起こさ  
れ大迷惑です。「おなかでも  
張っていたのかもしれない。流  
腸をしておきましょう」  
救急隊員も迷惑、先生も迷惑、  
親も迷惑、流腸された子ども  
も迷惑…とても迷惑な一日で  
した。

その日は原因がわからずじ  
まいでしたが、後日写真館か  
ら七五三の記念写真が届き、  
納得がきました。

その日は、一日中羽織袴  
を着せられ、お宮参りに記  
念撮影。撮影では、あっち  
向け、こっち向け、あご引  
いて、笑ってなどと指示さ  
れ、それが終わると親せき  
やご近所へのあいさつ回り。  
子どもにとっては、大きなス  
トレスを小さな体いっぱい  
受けた一日で、その反動が夜  
泣きとなって現れたのでした。

無言のうちに伝え合う「以  
心伝心」の難しさを思い知ら  
され、子育ての苦労と親のあ  
りがたさをともに味わった記  
憶がよみがえりました。成人  
の皆さんにもいずればやって  
くる子育て奮闘に、心の中  
でエールを送る一日となりま  
した。

小郡町長 岩城精二

## 小郡音頭CD 小郡駅DVD

好評発売中!

町制90周年を記念して制作し  
た小郡音頭「小郡よいとこ」、  
町民歌「ふるさと小郡」のC  
D・カセットテープと、小郡駅  
誕生から新山口駅へ生まれ変わ  
るまでを貴重な写真や映像でつ  
づつた「未来への軌跡」のDVD  
Dを販売しています。

ぜひ、お買い求めください。  
※在庫がなくなり次第、販売を  
終了します。売り切れの際はご  
容赦ください。

### 「小郡音頭・町民歌」 CD・カセットテープ

○内容  
小郡音頭  
「小郡よいとこ」(5分)  
小郡町民歌

○価格(税込み) 500円  
「ふるさと小郡」(3分55秒)



### 「小郡駅から新山口駅へ」未来 への軌跡」DVDビデオ

○内容 未来への軌跡(20分)  
思い出の作品集(27分)  
○価格(税込み) 1,800円



販売場所

町文化資料館

☎(973) 7071

町役場まちづくり推進課

☎(973) 2414

# 高齢者等交通事情実態調査 の結果（概要報告）

小郡町高齢者等交通事情実態調査の集計結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

この調査は、60歳以上の皆さんを対象に、民間バス・タクシーの利用状況や日常の移動状況を把握するために行ったもので、昨年3月、町内にお住まいの2,712人の方を無作為抽出し、調査票を送付しました。

この調査結果を参考としまして、高齢化が進むなか、時代にあった交通体系を総合的に検討してまいります。

調査にあたりまして、ご協力いただいた皆様方に、この場を借りてお礼申しあげます。

なお、高齢者等交通事情実態調査の結果報告書につきましては、町役場2階の経済課窓口で閲覧できます。

問合せ 町経済課 商工観光係

☎(073)8157

## 調査の概要

### ◎調査対象

町内の60歳以上の方から、2,712人を無作為に抽出

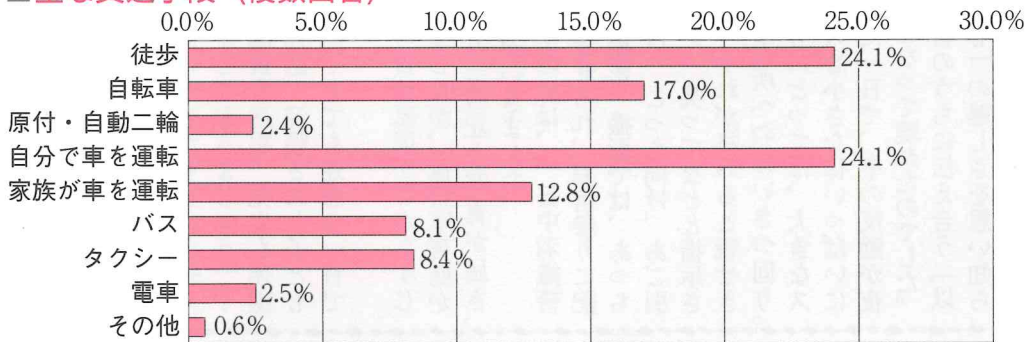
### ◎調査時期

平成16年3月26日から4月15日

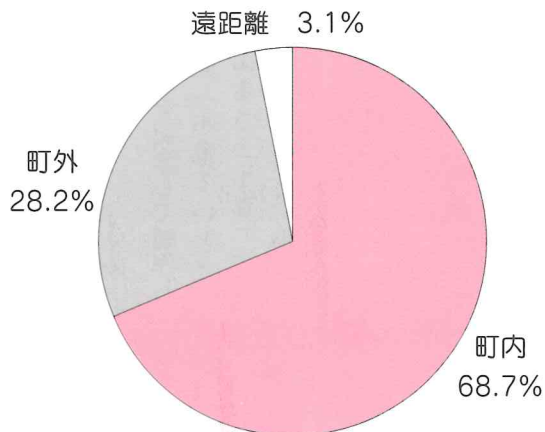
### ◎回収状況

1,846人（回収率68.6%）

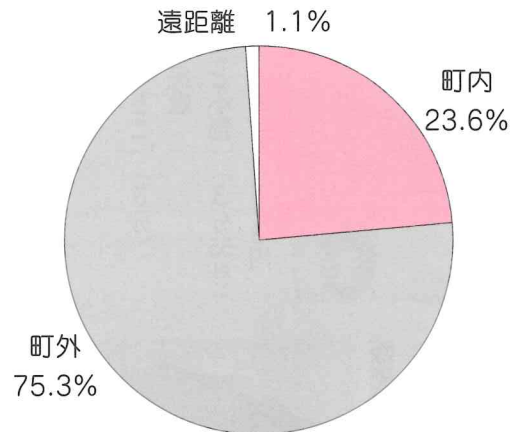
### ■主な交通手段（複数回答）



### ■タクシーを利用される方の行き先（回答数713）



### ■バスを利用される方の行き先（回答数559）



60歳以上の方の交通サービスの利用は、タクシー、バス、電車の順に多くなっています。日常生活でタクシーを利用されている方は、町内の移動手段として利用される割合が高くなっていますが、バスに比べ利用頻度は低くなっています。バスについては、町外への移動手段として利用されている方が多くなっています。

また、町福祉バスカード交付制度の認知度は、74.9%となっています。

# パブリックコメントおどおい

政策の立案や決定の過程で、皆さんからの意見を反映させ、政策づくりを進めていく制度であるパブリックコメントを実施しています。ここでは、施策に対するご意見や、現在意見を募集している施策についてお知らせします。

## ◇寄せられたご意見を公表します！

- (1) 施策の名称 「次世代育成支援行動計画（素案）」
- (2) 募集期間 平成16年10月13日(水)から平成16年11月12日(金)まで
- (3) 件数 1人1件
- (4) 意見の内容と意見に対する町の考え方

パブリックコメント意見	町の考え方
<p>◎計画全般に関すること</p> <p>これからの取り組みについて、「検討します」「努めます」「推進します」などのあいまいな言葉が多く、本当にやるの？という点が多く、これでは安心して子どもを育てていけない。</p> <p>アンケートが本当に活用されたのかと思う。</p>	<p>ご意見の主旨は、本計画策定時点における人員の配置や予算措置などの裏付けの有無によって、次のように整理されています。</p> <p>策定時点で実施しているもの、あるいは実施すべきと判断される取り組みについては、「実施します」と記述しています。また、積極的に取り組むことが必要な案件については、「努めます」「推進します」と記述し、計画期間内に実施の必要性があるものの実施にあたって、なお検討が必要なものは「検討します」という記述になっています。</p> <p>特に重視して実施する取り組みの内容には、昨年度行ったニーズ調査を反映させており、今後、最重要課題として、具体的な数値や年次計画を掲げて実施することとし、その他の内容についても、次世代育成支援対策地域協議会などでの論議を深め、優先順位を付けるなど、行動計画のよりいっそうの具現化に努めます。</p>

## ◇ご意見を募集します

町では、より安全でおいしい水を皆様に利用していただくため、「平成17年度水質検査計画」の策定を進めています。

左記のとおり公表しますので、皆様のご意見をお寄せください。

### ◇公表する資料

「平成17年度水質検査計画（案）」

### ◇資料がご覧いただける場所

役場水道課、保健福祉センター、公民館、ふれあいセンター

### ◇意見を募集する期間

2月1日(火)から28日(月)まで  
(必着)

### ◇意見が提出できる方

町内にお住まいの方、町内にある職場や学校にお勤めまたは在学の方、本町に納税される個人または法人、水質検査計画に利害を有する個人または法人

### ◇意見の提出方法

#### ◎資料設置場所

資料がご覧いただける場所に備え付けの記入用紙に、住所・氏名・連絡先電話番号などを明記のうえ、意見箱に入れてください。

#### ◎町ホームページ・Eメール

「パブリックコメント意見募集」のページにある

mailto:town-ogori.jp へてに住所・氏名・連絡先電話番号などを入力のうえ、メールを送信してください。

#### ◎FAX・郵送

様式は自由ですが、住所・氏名・連絡先電話番号を必ず記入してください。(内容以外は公表しません)

#### 提出先

〒754-8511

小郡町大字下郷609-1

小郡町 まちづくり推進課

FAX (973) 4892



検査風景

#### ◇問合せ

■水質検査計画（案）に関して

小郡町水道課 水源地

☎ (973) 0460

小郡町水道課 庶務係

☎ (973) 0844

■パブリックコメントに関して

小郡町 まちづくり推進課

☎ (973) 2414

# 公表します

## 給与・報酬および町職員数などの状況

町職員等に支給されている給与などについて、お知らせします。

### 人件費の状況（平成15年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (平成16年3月31日)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
22,632人	6,626,586千円	1,681,926千円	25.38%

・人件費は、町職員・特別職の給与、議員・委員の報酬などです。

### 職員給与費の状況（平成16年度普通会計予算）

職員数 (A)	給 与 費				1人当たり給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
189人	754,251千円	104,577千円	298,751千円	1,157,579千円	6,124千円

・給与費は、平成16年12月町議会補正後の予算計上額です。

・職員手当に児童手当と退職手当は含みません。

### 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況 (平成16年度普通会計/平成17年1月1日現在)

一般行政職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
337,935円	366,703円	40.9歳

### 職員の初任給等の状況（平成16年度普通会計）

一般行政職	初 任 給	採用2年経過日 給料月額
大学卒	177,400円	190,200円
高校卒	143,300円	154,300円

### 特別職の報酬等の状況（平成17年1月1日現在）

区 分	給料月額	区 分	報酬月額
町 長	792,000円	議 長	303,000円
助 役	655,000円	副議長	241,000円
収入役	598,000円	議 員	220,000円

### 部門別職員数の状況

(一般職に属する職員数) 各年4月1日現在

部門	区 分	職 員 数		
		H15年	H16年	増 減
一般行政	議 会	2	2	0
	総 務	48	47	△ 1
	税 務	15	15	0
	民 生	46	46	0
	衛 生	31	31	0
	農 林	7	7	0
	商 工	3	2	△ 1
	土 木	18	16	△ 2
	小 計	170	166	△ 4
特 別 政	教 育	23	22	△ 1
公 営 企 業	水 道	15	15	0
	下 水 道	13	13	0
	そ の 他	9	10	1
	小 計	37	38	1
総 計		230	226	△ 4
定員適正化目標			227	進捗率 100%

問合せ 町総務課 職員係 ☎973-2411

# 文化資料館「一冊」



## 文化財審議会を開催

文化財審議会は、町の区域内にあるすべての文化財の保存および活用に関し、教育委員会との諮問に応じ、必要な調査および審査を行う組織です。

平成16年度から2年間の委員は、次の7人の方です。(敬称略、◎印は新委員)  
 会長 藤井宏志 地理学  
 副会長 児玉行 生物学

委員 山本俊昭 町議会議員  
 委員 河村義郎 地質学  
 委員 渡辺一雄 考古学  
 委員 ◎伊藤 彰 民俗学  
 委員 ◎杉山正實 歴史学  
 去る12月3日に、今年度第1回目の審議会を全委員が参加して開催しました。最初に委嘱状を交付して、会長に藤井氏、副会長に児玉氏を選任後、平成16年度の事業経過報告と事業計画を事務局より行いました。

## 作品展・常設展のご案内

休館日 毎週月曜日・祝日  
 2月の休館日 7・11・14・21・28  
 開館時間 9時から16時30分まで

2 / 4 (金) ~ 6 (日)	二科会写真部山口支部 写真展
2 / 12 (土) ~ 27 (日)	第9回山頭火の句 毛筆展
3 / 3 (木) ~ 4 (金)	小郡町職員作品展
1階	種田山頭火作品、資料展示
2階	彫刻家・河内山賢祐作品展示 ふるさとの生活文化 (民具資料) ふるさと文化 (遺跡・歴史・人物・文化)

作品展示に「ギャラリー」をご利用ください  
 問合せ先 小郡町文化資料館  
 ☎973-7071 ✉siryoukan@town-ogori.jp

○小郡町指定文化財の指定解除  
 蓮光寺のボダイジュ  
 ○小郡町指定文化財の寄託  
 春日神社の毘沙門天立像

○文化財等説明板の設置  
 ▽中郷八幡宮樹林

平成2年県指定の自然記念物では、樹林を構成する樹木の名前と植物とが対比できるように、木の実・花・葉・枝の様子などを図入りで示します。

▽三原屋事件殉難者の臺  
 小郡・長州・日本の幕末歴史年表を付け加え、解説文も理解しやすいように修正します。

○古文書撮影委託  
 秋本春三資料のカラーマイク口撮影  
 ○其中庵のくぐり門の修繕

協議の中で、委員から教育委員会発行の「小郡町文化財要録」の修正発行を考える必要があるという意見が出ました。近隣市町から資料を取り寄せ、研究することにになりました。

小企画展  
 「暮らしの装い」展  
 文化資料館所蔵の民具資料から、生活の中での装いに関する資料を展示中です。

## 出産育児一時金のご案内

国民健康保険加入者が出産したときは、出産育児一時金が支給されます。支給金額は30万円です。

**申請に必要なもの**

- ・印鑑 (認め印)
- ・保険証
- ・出産の事実がわかる書類

(出産の証明が書かれた母子手帳など)

**申請先**  
 町役場町民課 保険係

町役場に出産届を提出する前でも、出産の事実が確認できれば出産育児一時金の申請ができます。退院前の支給も可能です。

支払方法は、口座振込・現金支給ができますが、現金支給を希望される方は事前に保険係までご相談ください。

※妊娠12週 (85日) 以降であれば、死産・流産でも支給されます。  
 ※出産をした人が、社会保険・組合保険 (本人) をやめて6か月以内に出産した場合は、社会保険・組合保険へ請求できます。

問合せ  
 町役場町民課 保険係  
 ☎ (973) 8131



# 冬の肌荒れ予防

肌荒れとは、皮膚がかさかさしたり、つやがなくなったり、肌の張りに弾力がなくなったり、血色が悪くなったりすることをいいます。

肌荒れの原因は、気候の変化などによる皮膚の乾燥やアレルギー性の湿しん、体質的なさめ肌・乾燥肌、年齢が高くなると皮脂の分泌が減ったために起こるもの、洗剤や化粧品への刺激、ストレス、疲労、栄養の偏りなどいろいろ考えられます。

この場合、単に肌の表面だけを手入れしても無駄です。全身が健康にならないければ、肌荒れはよくならないのです。

## 生活習慣

不規則な生活によって起こる肌荒れは、規則正しい生活に戻すことで解消できます。

まず、きちんと睡眠を取ること。そして、バランスの取れた食事を、1日3回とるように努めましょう。

## 肌ケア

手足のひび、あかぎれは、乾

燥した空気や冷たい空気が皮膚に触れることによって起こります。荒れやすい人は、手袋や靴下で寒風を避け、クリームなどでこまめに保護するように心がけましょう。

皮膚の乾燥を防ぐため、洗顔や水仕事で手がぬれたら、すぐに水気を取ることも大切です。ぬれたままにしていると、その水分が乾燥するときに、皮膚がもつ水分も奪っていくためです。洗剤で荒れる人は、ゴム手袋をはめるなどの予防をしましょう。



## 栄養面

体の栄養状態は肌にも現れます。肌荒れを予防・治療するには、全身の栄養状態をよくしましょう。極端に偏食する人や、インスタント食品をひんぱんに利用する人は、栄養が偏りやすく、肌荒れを起こしがちです。

また、ダイエットで、極端に脂質を減らす傾向の人も、肌の潤いを保つことができず、肌荒

れになりがちです。

そこで、肌を健康に保つのに欠かせないのがビタミンAです。皮膚や粘膜に栄養を与え、張りのある健やかな肌を作ります。

ビタミンAは油を使って調理すると吸収率がよくなるので、いためる、揚げるなどの工夫をしましょう。ビタミンAが多く含まれる食品は、うなぎ、レバー、緑黄色野菜などです。



また、皮膚の原料となるたんぱく質（卵、肉、魚、大豆製品など）も必要です。さらに、手羽先などに含まれるコラーゲンやゼラチンなども、肌をきれいに整える働きがあります。

ほかにも、老化を防ぐビタミンE（大豆、アボカド、あじうなぎなど）、皮膚や粘膜を強くするビタミンC（野菜、果物など）もとりたい栄養素です。

問合せ 町健康福祉課 健康係

☎ (973) 8147

# はっらっ人生 いきいきシルバー人

## 花屋一筋に

田中須磨子さん (84歳)

田中須磨子さん(明治北)は昭和44年、48歳のときに花屋を始められ、正月三が日以外は朝9時から夜11時ごろまで、ほとんど年中無休の働きづめで続けてこられました。

ふだんから立ち仕事で働き回っているおかげか、たまに体操をするくらいで、心身ともいたって健康だそうです。また、計算が得意で、売り上げはすべて暗算でされるそうです。

「これからも体の続く限り、ずっとこの仕事を続けていきたい」と意欲を持っておられます。





# 予防接種

忘れていませんか  
小中学生の予防接種

個人通知している予防接種は、もうお済みですか。

小学4年生・6年生の方に、4月～5月にかけてお知らせしています。また、中学2年生で14歳以上の方にも、誕生月の翌月にお知らせしています。

接種期間は十分ありますが、後回しにすると、うっかり忘れてしまうことも…手紙が届いたら、早めに予防接種を受けられることをお勧めします。

保護者あてに郵送しており、予診票や実施医療機関の一覧表を同封しています。お知らせする学年は次のとおりです。

## 小学4年生

日本脳炎2期の予防接種を受けるのに望ましい学年です。

## 対象年齢

9歳以上～13歳未満

## 小学6年生

D T (ジフテリア・破傷風) 2期の予防接種を受けるのに望ましい時期です。

## 対象年齢

11歳以上～13歳未満

## 中学2年生

日本脳炎3期の予防接種を受けるのに望ましい学年です。

## 対象年齢

14歳・15歳

## 予防接種カレンダー

接種を受けるのに望ましい年齢  
対象年齢

接種するワクチン	3か月	6か月	9か月	1歳	5歳	10歳	15歳
日本脳炎				■1期 生後6～90か月未満に計3回 (初回は1～4週間隔で2回、追加は初回終了後、翌年1回)		■2期 9～13歳未満	■3期 14、15歳
DPT三種混合ワクチン (ジフテリア 百日せき 破傷風)				■1期 生後3～90か月未満に計4回 (1期初回に3回、6か月以上の間隔を置いて1回)		■2期 11、12歳 (DTトキシド)	

## 重要

### BCG(結核)予防接種について

4月1日から結核予防法の一部が改正され、BCG予防接種の受け方が変わります。

BCG接種の要否判定のために実施していたツベルクリン反応検査が廃止され、直接BCGを接種するようになります。

また、無料で受けられる接種対象年齢も生後48か月未満から生後6か月未満に変わります。

4歳未満のお子様でBCG接種が済んでいない方は、3月31日までに、ぜひBCG予防接種を受けるようにしてください。

3月31日を過ぎると、生後6か月未満以外の方は任意接種となり、無料で受けられなくなります。

## 問合せ

町健康福祉課 健康係

☎(973) 8147

## ▽石丸駿里くん

H16.6.20生まれ (新町西)  
「大きくなったら、いっしょによさこい踊ろうね」と、お母さんの典子さん



こんにちは  
赤ちゃん



## ▽上野拓海くん(左)・航陽くん(右)

H16.6.7生まれ (長谷)  
「仲よく!たくましく!元気に育ってね!!」とお母さんの美保さん

寄付  
ありがとう  
ございました



◎ひすい会  
浄財

有意義に活用させていただきます

### 福祉用具・住宅改修 1市4町合同研修会

対象

山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町、徳地町の住宅改修事業者（住宅改修に携わる福祉用具指定事業所を含む）

日時 3月13日(日)

午後1時30分～午後4時

場所 山口市役所

（3階第10・11会議室）

内容 介護保険制度における住宅改修について

※今回の研修会の応用編として、

来年度2回の研修会を開催予定です。3回すべての研修会に参加された事業者は「福祉用具・住宅改修1市4町合同研修会終了者名簿」に掲載し、町民に公開します。

申込期限 3月2日(水)

申込み・問合せ

山口市役所 高齢障害課

☎083(934)2758

☎083(934)2647

※研修要領・申し込み用紙は、

町高齢生活課

☎(973)8154または

山口県住宅建設協会

☎083(925)2277

にもあります。

### 男性料理教室

町内の男性を対象に料理教室を開催します。食生活改善推進員の皆さんの指導のもと、クッキングと試食を楽しみましょう。

対象者 町内の男性

日時 2月19日(土)

午前9時30分～午後1時

場所 町ふれあいセンター

内容 山口の郷土料理

持参品 エプロン、三角きん（頭を覆うもの）、タオル

参加費 200円

申込期限 2月16日(水)

申込み 町社会福祉協議会

☎(973)0450

☎(973)0611

### 筑紫すみれ会20周年 記念演奏会

日本の風土から生まれた楽器

による演奏は繊細でやさしく、また、わび・さびのある音や唄は心のふるさととして懐かしいものがあり、一般町民の方にも親しんでいただきたいと願っております。ロビーでは開演前、琴の体験コーナーや展示パネルコーナーなども準備しています。

日時 2月20日(日)

午後1時～

場所 山口南総合センター

特別出演 筑紫純子

入場料 無料

問合せ 佐藤

☎(972)5027

### チャリティー

### 映画観賞会

小郡町身体障害者福祉更生会

では、左記のとおり映画観賞会を開催します。この映画会の収益は、私たちの会をはじめ、ボ

### 教育特別講演会

### 映画と語らいの集い

とき 3月5日(土)

午後1時30分～午後4時

ところ 町ふれあいセンター

内容

■講演「こころに青空を」

講師 大谷泰彦

■アニメ映画上映「5等になりたい」

小児まひがもとで、小学生になってもみんなと同じように歩くことができない律子は、クラスメイトからいじめにあう。そんな彼女の支えは、マッサージ師の石橋先生の励ましの言葉だった。律子は3年生になり、運動会でリレーに出場することが決まる。しかし、彼女がいては負けてしまふとクラスメイトは反発。「5等になりたい」という律子の願いは、かなうだろうか…



入場料 無料



主催 たくましい小郡の子育成協議会  
問合せ 町公民館 ☎(973)0638

ランティアとして活動している  
「やまびこの会」「手話の会」  
「てんとう虫の会」「盲人会」  
「虹の会」「ふれあいの会」など  
の活動資金の一部に活用させて  
いただきます。

趣旨をご理解のうえ、ご協力  
をお願いします。

日時 2月27日(日)

午後1時～5時

会場 町ふれあいセンター

上映作品

『クイール』

『隠し剣 鬼の爪』

映画協賛券 1枚1,000円

※町公民館、町ふれあいセンタ  
ーにあります。

問合せ

松本 ☎(972) 1983

井藤 ☎(972) 0368

## 「ごぞんじですか?」 検察審査会

検察審査会は、不起訴処分に

納得できないあなたのための制  
度です。交通事故・詐欺・傷害  
事件など犯罪の被害にあった人  
や、犯罪を告訴・告発した人か  
ら、検察官の不起訴処分を不服  
として、検察審査会に申し立て  
があったときに審査を始めます。

お問い合わせや審査の申し立  
てについて、秘密は堅く守られ、

費用は一切無料です。

詳しくは、山口検察審査会事  
務局事務局にお問い合わせくだ  
さい。

問合せ 山口検察審査会事務局

(山口市駅通り1-6-1 山

口地方裁判所内)

☎083(922) 1330

## 高年齢者雇用安定法が 改正されました

改正の内容

- 65歳までの定年の引き上げ、  
継続雇用制度の導入などの義  
務化(平成18年4月1日から  
施行)
- 解雇等による高年齢離職予  
定者に対する求職活動支援書  
の作成・交付の義務化(平成  
16年12月1日から施行)
- 労働者の募集および採用の  
際、年齢制限をする場合の理  
由の提示の義務化(平成16年  
12月1日から施行)

●高年齢者であることを理由に  
働く機会が制限されるのではな  
く、意欲と能力があるかぎり働  
き続けることのできる社会を実  
現していくため、皆様のご理解  
とご協力をお願いいたします。

問合せ

ハローワーク山口

☎083(922) 0043

## 「やまぐち森林づくり 県民税」の導入にむけて

山口県では、荒廃が深刻化し  
ている森林を、適正に維持・管  
理し、県民共有の財産として次  
世代に引き継いでいくため、森  
林の整備を目的とした独自の政  
策税制である「やまぐち森林づ  
くり県民税」の導入を検討して  
います。また、パブリック・コ  
メントなどを通じ、県民の皆様  
から頂いたご意見を踏まえ、よ  
りよい税制案を作り上げたいと  
考えております。

問合せ

税の使途に関すること

県農林部 林政課

☎083(933) 3464

税の仕組みに関すること

県総務部 税務課

☎083(933) 2275

## 「火災警報」って 知ってる?

「火災警報」ってなんだろう?

空気が乾燥している、風が強  
いなどの気象状況では、火災が  
起こりやすく、また、延焼しや  
すいことから、消防機関では  
「乾燥注意報」より、さらに注  
意を要する「火災警報」を発令  
しています。

「火災警報」が発令されたとき  
って、何をしたらいけないの?

○山林や田畑などにおいて、火  
入れをしないこと。

○屋外において、たき火をしな  
いこと。

○可燃物の付近で喫煙しないこ  
と。

○花火をしないこと。

○どうやって「火災警報」が発  
令・解除されたことを知るの?

○消防車両での巡回広報を行  
います。

問合せ

山口地域消防組合消防本部  
警防課

☎083(932) 2602

## 水洗便所改造資金の 融資あっせん制度

下水処理開始の日から3年以  
内に、くみ取り便所を水洗便所  
に改造(浄化槽の廃止を含む)  
される方に対し、資金の融資あ  
っせんと利子補給を行います。

※法人所有の建物や住居以外の  
建物は対象外

利率 年1.65%(2月1  
日以降申込み分適用)

問合せ

町下水道課 庶務係

☎(973) 2349

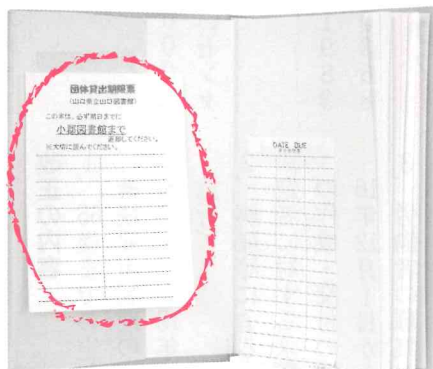
## 議会だより

3月議会が下記日程により、町役場3階で開催される予定です。皆  
さんの代表者である議員の活躍している状況や町政の動きを知るため  
に、ご都合がつく方はぜひ傍聴してみてください。

内 容	開 催 日 (予定)	開会時間 (予定)
本会議 (初日)	3月7日(月)	午前9時
一般質問	3月15日(火)~17日(木)	
常任委員会	3月18日(金)	午後1時
本会議 (最終)	3月23日(水)	午前9時

問合せ 町議会事務局 ☎973-8184

# 県立山口図書館の 団体貸出の本を貸し出しています



昨年、台風被害で、本が少ない状況です。現在、本をそろえています。が、十分行き届くまでの間、県立図書館の団体貸出の本を借りることができます。

現在、小郡図書館の本と県立図書館の本を貸し出しています。

団体貸出の本には、背に青色の丸シールを、裏表紙に専用の貸出期限票をはっています。このマークが付いている本を借りられた方は、小郡図書館へ必ず返却してください。

また、多くの方へ本を貸し出したので、貸出冊数を次のとおり変更しました。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

★貸出冊数 1人3冊まで（小郡図書館の本・雑誌・紙芝居、ほかの図書館の本、団体貸出の本を含む）

★貸出期限 14日（2週間）

★問合せ 町立小郡図書館  
☎（973）0098

## 人の動き

（12月末現在）

人口	22,724人（+13人）
男	11,043人（+6人）
女	11,681人（+7人）
世帯数	9,128世帯（+14世帯）

※（ ）は前月末との対比

## おめでた（12月届出分） （保護者・出生者・住所）

浦上 真二	康平	山手 上
坂本 竜起	咲来	黄金 町
松原 健一	大樹	尾崎
原田 信二	花音	大正 中
安田 真司	ひかる	大江 町
山本 隆之	美玖	高砂 町
内田 修二	凌聖	光が丘 中
為成 晋	仁也	新町東 下
樋口 真隆	心道	三軒屋
岡本 裕之	薫奈	新町東 下
ト部 穰	凌	緑 町
大下 哲治	昇馬	山手 上
三島 宏一	美里	東津 中
米谷 賢一	香織	光が丘 中

## 図書館臨時職員の募集

人員 1人

職務内容 図書館業務

雇用期間 平成17年4月1日～平成18年3月31日

勤務日 週に3日程度

勤務時間 平日 午前9時30分～午後6時15分  
土・日 午前8時30分～午後5時15分  
※1時間15分の休憩・休息を含む。

応募資格 司書資格を有し、パソコン操作（ワード、エクセル等）ができる方  
土・日曜日勤務できる方

選考方法 面接

申込期限 2月28日（月）

提出書類 履歴書（写真付き）、司書資格書の写し

◆申し込み・問い合わせ  
町立小郡図書館 ☎（973）0098 または、  
町公民館 ☎（973）0638

## ◆おくやみ（12月届出分） （故人・年齢・住所）

藤本 澄子	92歳	新町東 上
大滝 伍作	92歳	東津 中
黒瀬 豊	89歳	仁保津 下
岡本ハツ子	88歳	津市 中
信田フジエ	85歳	津市 上
河添トヨ子	83歳	光が丘 中
小池 健二	83歳	新丁
岡本 博	76歳	山手 下
下岡 利和	60歳	山手 上
小田 賢造	59歳	明治 西

謹んで お悔やみ申しあげます

※町内住民登録者を掲載（敬称略）



## 県内唯一の 日本代表メンバー

日本・北米高校生レスリング国際交流事業で、アメリカに行く山口県鴻城高校3年生の藤永宏さんが12月14日、岩城町長に出発のあいさつをしました。国体3位入賞などの優秀な成績が評価されて、26人の日本代表選手に選ばれたもので、「いい経験になると思います」と藤永さん。岩城町長は「一体に気をつけて、がんばってきてください」と激励しました。

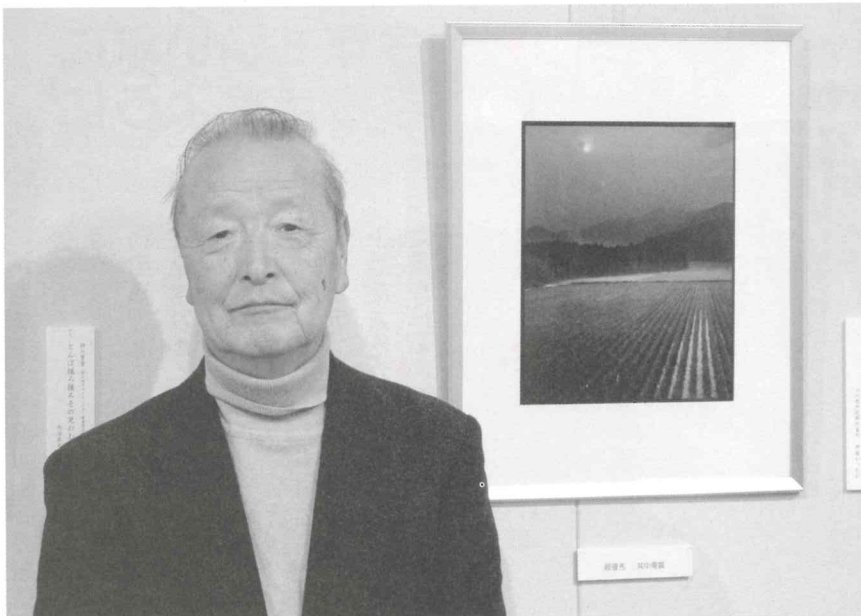


いつも出てくる落のとう  
出てきてゐる  
山頭火

## ミニ門松作りに 挑戦



12月28日、町公民館で門松製作教室が開催され、小学生や地域ボランティアの皆さんなど約40人が参加しました。  
大きな竹に砂を入れて、3本のささ竹を挿したあと、はぼたん・ささ・南天・梅などを添えて、高さ35センチのミニ門松の出来上がり。参加者のひとりには、「竹をまつすぐに挿すのが難しかった。家の玄関に飾ります」と話していました。



## 3度目の正直に びっくり

1月8日、町文化資料館で第8回山頭火フォトコンテストの表彰式が行われ、最優秀賞の「其中庵賞」に輝いた伊藤かつちかさん（阿東町）に、岩城町長から賞状、加藤教育長から賞金が贈られました。  
伊藤さんは3回連続の応募で、初入賞・最優秀賞受賞の快挙。「入賞すればいいなあと思っていたので、本当にびっくり。これからも精進したい」と話されました。



## 街にサンタが やってきた

12月24日の夜、山手地区にサンタクロースが現れました。子どもたちに夢を与えようと、同地区の有志・子ども会が続けているクリスマスイブ恒例行事で、今年が28年目。中学生・高校生を含む5人は、白ひげなどを付けてサンタクロースに仮装すると、子どもがいる家庭を訪れて、お菓子の詰まったプレゼント200個を手渡しました。

## それ 買ったあ！



東津公民館で12月26日、第52回東津総区農業祭が開かれました。この祭りは生産者と消費者のふれあいの場として行われ、別名「大根まつり」とも呼ばれています。台風の影響で例年よりも少ないものの、大根や白菜など287点が品評会に出され、競りで販売されました。集まった人々は、市価よりもかなり安く野菜を手に入れて、ご満悦の様子でした。

## 今年もいい年になりますように



1月15日、今年1年間の無病息災を祈るどんど焼き（町子ども会育成連絡協議会主催）が町文化資料館横でありました。家庭から持ち込まれたしめ縄や輪飾り、書き初めなどが2メートルほどの高さに積み上げられ、松永彩香さん（小郡小6年）と中谷康太郎君（小郡小2年）が火を入れました。集まった人たちは、勢いよく燃え上がる炎に歓声を上げていました。